

## 一般研修カリキュラム

コース番号	コース名				期間	
8337	精神障害者・発達障害者等を対象とした 職業訓練場面でのアセスメント				令和7年2月20日(木)～2月21日(金)	
開催会場	国立職業リハビリテーションセンター(埼玉県所沢市)				定員	日数
					10	2
研修種別	訓練の過程	訓練管理	キャリアステップ	2	訓練の要素	受講生管理(指導)
研修のねらい 及び 到達目標	精神障害、発達障害等のある訓練生の円滑な訓練受講を目的とした、入校段階での特性の見立て、訓練場面の観察による課題の把握、それに対する対応法の検討・実践など、各々の方法手段について学ぶことで、精神・発達障害の方をはじめとした特別な配慮が必要な方全般に対する支援力の向上を目指します。 (到達目標) ・精神障害者・発達障害者の特性を理解できる ・訓練生の「訓練を通じた自己理解」実現のために的確な支援ができる					
最低限 必要な知識						
研修内容	項目(予定)				講義(h)	実技(h)
	1 精神・発達障害の概要 (1) 精神障害の特性 (2) 発達障害の特性				2	
	2 アセスメント (1) 特性の把握 (2) 特性の把握に関する事例検討				1	2
	3 精神・発達障害のある方への効果的な訓練実施 (1) 安定した受講のための取り組み 生活チェック演習 (2) 導入期の訓練の進め方				2	1
	4 行動観察から対応法の検討 (1) 行動観察 (2) 行動観察演習				0.5	3
	5 意見交換 研修全体を通しての意見交換				0.5	
					6	6
リニューア ルの概要 及びアピール ポイント	精神・発達障害等への効果的な訓練の実現に向けて訓練場面での「困っていること」や「作業のやりにくさ」を把握し、それらを解消・軽減する対応法の習得に向けた支援について演習を通して習得します。 ※国立職業リハビリテーションセンターおよび国立吉備高原職業リハビリテーションセンターで実施している「指導技法等体験プログラム」と重複する内容がありますのでご了承ください。					
研修成果が 活用できる 職務	職務1		職務2		職務の内容	
担当教員 (ユニット)	国立職業リハビリテーションセンター					
使用する 機器等						
受講者が用意 するテキスト (予定)						